

# 令和2年度下半期活動報告

中津川地区まちづくりセンター

中津川地区まちづくりセンターの下半期の取組みについて報告いたします。

## 1. イノシシの被害状況のアンケート調査の実施

令和2年度は特にイノシシによる水田での被害が急増したことから、地区内で被害を受けた方を対象に被害状況についてアンケート調査を実施いたしました。被害面積、被害額等についてはあくまで自己申告であり、実測したものではありません。

- ・水田内 205.4 a、畦畔 3,621m、水路 1,415m、農道 645m等の被害
- ・これらの現状回復に掛かる費用としての被害額で 685,150 円でした。

これらの報告を基に来年度の対策を強化していく事としました。

## 2. 地域づくり座談会の開催

11月29日町長はじめ町管理職の方々に出席いただいて、むらづくり協議会主催で地域づくり座談会を開催いたしました。例年同様地域の多くの課題について要望を伝え意見交換をする場となりました。

出席者は町関係者 16 名、地区住民等 43 名でした。



## 3. 地域づくり研修会の開催

3月31日むらづくり協議会の事業として、むらづくり委員会委員と各特別委員会・部会の委員・部会員を対象に、地域づくり研修会を実施いたしました。講師には現在、山形県地域づくりプランナーの「高橋信博」さんをお招きし、地域づくりについて講義をして頂きました。非常に分かり易い示唆に富んだ内容で、今後の活動に向け指針となる物でした。



## 4. その他の取組み

- ・地区内景観保全のための県道沿い等の草刈り（10月中旬）
- ・学校周辺への芝桜の植栽（10/11）
- ・町議会議員との野性動物被害対策現地調査及び意見交換会（11/3）
- ・玉庭地区の方々と合同での菅沼峠の別ルート探索（11/16）
- ・西置賜漁協との地域づくり懇談会（2/5）